

『日本地方財政学会研究叢書』第27号

原稿執筆・提出要項

『日本地方財政学会研究叢書』編集委員会

委員長 池上 岳彦

投稿には、本学会の年次大会での報告、及び「事前フルペーパー」・「フルペーパー（最終版）」・「審査報告書」（2回）の提出が必要となります。

1. デジタル・データによる原稿の提出とファイルの形式

- ・ 原稿の執筆は、原則としてPCにて行い、作成したデジタル・ファイルを編集委員会宛のメールに添付して提出してください。提出先のメールアドレスは、

「g017jilf-editorial@ml.gakkai.ne.jp」

です。

- ・ デジタル・ファイルの形式は、提出時にメールに明記して編集委員会にお知らせください。①マイクロソフト社のWord、②ジャストシステム社の一太郎、③各種TeXエディタであれば、そのままのファイル形式で入稿することが可能です。

どうしても特殊なファイル形式を希望する場合はご相談をいただくこととなりますが、ご希望に添うことはほぼ難しいとお考えください。したがって、特殊なソフトをお使いの場合、作成後に上記3ファイル形式のいずれかに変換した上で送りいただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

- ・ 論文に図表がある場合は、マイクロソフト社のExcelのファイル形式にてご提出いただくこととなります。図表の表示等については、下の「3」をご覧ください。図表を文章ファイルに貼り込んで（ペーストして）いただいても構いませんが、その場合も図表のファイル（Excelファイル）を別途ご提出いただくこととなります。

2. 文章の記述と体裁

- ・ 原稿の文字数は、20,000 字（図表含む：400 字詰め原稿用紙 50 枚で換算）以内です。文章を作成される際は、ご自身の慣れたページ設定で構いませんが、参考までに、刊行される書籍のページ設定は次の通りです。
 - 1 ページあたり 35 字×30 行。
 - 「節」は「前後 1 行空き」，「項」は「前 1 行空き」。
- ・ 「節」や「項」の区切りは次のように統一しますので、これに従って記述してください。

節	→ 1.
項	→ 1.1
以下，(1)，(a)，(7)の順ですが，できる限り(1)までにしてください。	
- ・ 本文中で列挙を行う場合、できる限り①，②，③，…を使用してください。
- ・ 文章の叙述は、特別な場合を除き「常用漢字」，「現代仮名づかい」を使用して、平明な表現を用いるように心がけてください。
- ・ 数字は原則として「算用数字」を用いて「半角数字」で記述し、「3桁ごとに区切り」を入れてください。また、「兆」・「億」・「万」の単位を入れてください。例えば「1 億 2,345 万円」のようになります。
- ・ 外国語については、半角文字で記述してください。各単語のアタマを大文字にするか小文字で記すかといった点は、各自の研究対象としている国の慣例に従ってください。

3. 図表の表記とレイアウト等

- ・ 図表のナンバリングについては、図と表を区別して、「図」・「表」とし、「図」と「表」ごとに「通し番号」と「それぞれの表題」をつけてください。（例）「図 1 ○○○○」，「表 1 ○○○○」。
- ・ 図表の大きさと原稿文字数との関係は、書籍として刊行された状態をイメージして、h 図表の大きさが半ページ相当であれば文字数 500 字，1 ページ相当であれば文字数 1,000 字と換算します。つまり、半ページの図表を入れる場合、執筆できる文字数が 500 字減りますので、注意してください。
- ・ 図表には、依拠した資料の出所を「(資料)○○○○。」と記してください。

